

今回は、高等部の「自立活動」の授業の様子を紹介します。

活動名	「ちょっとビジョントレーニング」
生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のファイルを隣の生徒の棚に入れ間違えることが多く、しばしばファイルを探している。 ・目立つ印がついているにもかかわらず、自分の靴を一つ上の場所に入れてしまう。 ・毎日の出席カードの枠の位置を見分けられず、シールの貼り間違いが多い。 ・「国語」「給食」などの文字は、単語として読むことができる。 ・数字は、「6」「8」などを間違えやすい。 ・眼球が左側に寄ることが多く、右を注視するよう促してもすぐに左側に戻る。
ねらい	眼球の動きを滑らかにし、見分ける力を高める。
授業の展開	<p>①追従眼球トレーニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30cm程度離れた場所に座っている教師の指先の動き（左右、上下、左右上下の斜め、左回りの円、右回りの円）を追って眼球を動かす。 ・極力頭を動かさず、眼球だけを動かす。 <p>②跳躍眼球トレーニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左右交互に出された教師の指先を眼球だけをすばやく動かして見る。 ・教師の指先の距離（跳躍距離）を少しずつ離す。 ・上下も同様に行う。 <p>③眼球周辺マッサージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目尻に手をあて、引き上げたり下げたりする。 ・目をぎゅっと閉じ、ぱっと開く。（数回実施） ・目やまゆげの周りの筋肉を軽くさする。 <p>④ひらがなパズル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が提示したパズル片の文字を読み、あいうえお版に置く。 <div data-bbox="1091 734 1385 1010" data-label="Image"> </div> <p>(指先のキャラクター)</p> <div data-bbox="999 1160 1430 1451" data-label="Image"> </div> <p>(ひらがなパズル)</p>
指導のポイント	<p>①追従眼球トレーニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指先に生徒が好きなキャラクターをつけることで、楽しくトレーニングできるようにする。 ・頭を動かして追視してしまうので、ゆっくりした動きや停止の動きを入れて、眼球だけを動かして追視する練習をする。 <p>②跳躍眼球トレーニング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・跳躍の距離は、20cmくらいの距離からはじめ、徐々に広げていき1mくらいまで伸ばす。
指導を振り返って	<p>毎日続けることで、数字の間違いや出席シールの貼り間違いが、ほぼ見られなくなった。出席シール貼りでは、前日に貼ったシールを目でしっかり捉えたあと、次の枠を指さし、「ここ」と教師に伝えてから、うれしそうに貼る姿が印象的であった。枠を見分けられるようになり、うれしかったのではないかと想像できる。近い位置にあるものは、ずいぶん見分けられるようになったものの、少し離れた場所のロッカーの入れ間違いはある。今後は、眼球の跳躍の動きをさらに練習し、離れた場所でも入れ間違いなくできるように支援したい。</p>